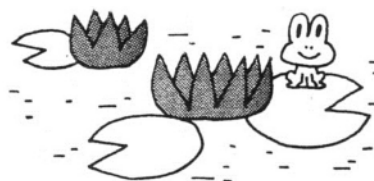


ひまわり



令和2年7月20日(月)

大切なキーワード



先週、横須賀の陸上自衛隊高等工科学学校の募集担当者が来校されました。その方から、新型コロナウイルス感染症対応での、自衛隊の任務について聞かせていただきました。

自衛隊では、国民の生命と財産を守るため、さまざまな任務を行っています。主たるものは防衛です。災害派遣ではなくてはならない存在ですし、国際貢献でも活躍しています。

最近では、感染拡大防止の高度な知識・技術をいかし、さまざまな教育支援を行っています。対象は、軽症・無症状患者を受け入れているホテルスタッフや岡山県警などの公的機関。4月には、成田のホテルで、軽症患者等への食事提供や生活ごみの回収等の生活支援も実施しています。

ダイヤモンド・プリンセス号では、約3700名の乗船者のうち約2800人に対して支援を行いました。この任務に関わった自衛官は延べ2700人。支援内容は、医療支援、生活支援、船内の消毒や下船者の輸送支援などです。これら以外にも、自衛隊病院等への17カ国・地域の患者の受け入れにあたり、通訳支援も行ったそうです。

ここで特筆すべきことは、大がかりな任務にも関わらず、隊員にひとりも感染者を出さなかったことです。なぜ感染者が出なかったのでしょうか。それは、次の事柄を徹底追究しているからだと言います。

- ① 集団行動が基本の組織。以前から、手洗い・うがいは当たり前の行動。
- ② 防護衣の着衣・脱衣での感染防止の徹底。
- ③ 何かに触れると、手指消毒を徹底。
- ④ 日常に心のすき（これくらいでいいか）をつくらない。
- ⑤ みんながやっているから自分も頑張れる組織体制。
- ⑥ 命令を守るだけではなく、自分の意志で行動している。

上記の内容からは、「当たり前の大切さ」「緊張感」「集団の力」「基礎・基本の徹底」「自発的行動」といったキーワードが出てきます。これらのキーワードは、うまくいっている組織や個人に共通するものでもあり、学校でも皆さんが学んでいることです。

今年も後半に入りました。残りの半年をより有意義に過ごすため、これらのキーワードを再確認するとともに、日々に生活で実践していきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

